

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

网友

2 2024
月号

vol.691

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU

特集

商工部・労働局との 意見交換会実施レポート

21世紀型
自立型
企業づくり

『労使見解』の学びで、
社員・お客様・地域について考える
～クローズド・マーケットでパイを拡げる～

よし たけ あき ひろ

吉武 鑑泰 氏 (株式会社 良久良久)

福岡県中小企業家同友会

 広報情報部
Facebook



[デザインQR]

BETTER THROUGH
THE RELENTLESS
INNOVATION

商

商工部・労働局との 意見交換会実施レポート

労



同友会は、「天は自ら助くるものを助く」の精神のもと、中小企業家が自社の問題（悩み）を本音で交流し、それぞれの課題として自ら実践して、いい企業をつくる運動として、福岡では1963年に創立されました。

企業が取り組む課題はヒト、モノ、カネ、情報、技術など多岐にわたり、尽きることはありませんが、どのような課題にも自助を基本にして取り組み、併せて企業家同士の連携を通じて解決の道筋を見つける努力が続けられました。

一方、自助努力だけでは解決できない課題も厳然としてあることも事実です。金融、税制、法律や価値観や生活様式の変化、人口動態などもまた企業経営に大きな影響を与えます。

創立以来60年、その時代の経営環境向き合い活動が続けてきました。支部活動での、お互いの経営体験の交流を通じての「気づき」、それを受けて自社での実践、経営課題解決のための委員会活動での学び合いなどを通じて企業変革が続けられました。

さらに、自助努力では解決しない課題に関しては、創立当初から、重税に対して「適税パレード」で広く県民に訴えること

（二社）福岡県中小企業家同友会専務理事
川畑 義行

もに、行政機関などとの意見交換、懇談会を積極的に行ってきました。また、大規模な間接税導入反対運動は、全国や他団体とも連携したものに広がりました。

このような歴史を引き継ぎ、2000年前後に起こった金融危機を契機にして、「金融アセスメント法制定運動」は、100万を超える署名と1000を超える自治体から意見書が国に提出されるなど全国的な広がりになりました。その結果、法律制定には至りませんでした。その後、第三者保証の廃止、経営者保証を求める場合はその理由を明確にすることで進展し、金融行政方針の基本スタンスを大きく変えるものになりました。

1999年、福岡同友会は福岡県の中小企業政策に関する要望と提言を開始。毎年県知事への提出を続け、「元氣フコオカ資金」の創設、「公共事業の地元企業発注」「福岡県中小企業振興条例」制定などの成果を生み出しました。

この運動を通じて、地域（自治体）との関係が具体的に始まり、その後2010年に国で「中小企業憲章」が閣議決定されたことを契機に、中小企業振興基本条例の制定へとつながっています。

これらの運動を通じて、よい経営環境をつくるための活動が広がっています。行政機関では、福岡県商工部との意見交換

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

同友会に入って間もなくのよちよち歩きの頃からの「竹馬の友」である吉武さん。経営労働委員会で長年苦楽を共にしてきました。本人はタケウマでなく本当のお馬さんが好きなようで、経営指針作成セミナーでは休憩時間に競馬新聞を広げ、10年ビジョンの講義では「馬主になる」というビジョンを掲げ、しかし笑いを取っているようで、その中にも真剣に社員さんの幸福と自社経営の成長を描き、労使見解を実践す

私が吉武さんを紹介します！



(有)アサップ・ASAP動物病院
代表取締役
志柿 明子(のおがた支部)

今月の表紙



株式会社 良久良久
代表取締役
吉武 鑑泰氏(有明支部)

詳しくは本誌7ページへ

る姿勢が滲み出ています。私の次の経営労働委員長に指名したとき誰からも反対はなく、周りから助けを得る力も優れていました。4年間委員長を務めあげ、慰労会と一緒にうはざだった林田浩暢さんの突然の訃報には共に涙しました。60周年記念誌の取材で吉武さんと二人で林田さんのところへ出向き、当時の苦勞話を共有できたことが3人の最後の思い出となりました。

教わったことを元に今後同友会らしい企業づくりに邁進されることでしょう。



撮影後記



有明支部の吉武さんを陸上自衛隊幹部候補生学校にあるPX(売店)にお訪ねいたしました。15年前に取材で幹部候補生学校に通った事があり懐かしく感じました。陸上自衛官の幹部は全て幹部候補生学校の卒業生です。旧軍でいえば、陸軍士官学校にあたります。候補生学校のPXを経営しておられるのが吉武さんです。記念に「富谷」のネームプレートを刺繍で制作していただきました。撮影のご協力いただきありがとうございました。撮影・文/株式会社ココスイメージ 富谷 正弘(玄海支部)

“デザインQR”とは？

月刊同友675号より、表紙・自立型企業づくりアンケートは、絵柄付きのQRコードを採用しています。スマートフォン等で読み取る場合は、従来の白黒QRコードと同じアプリを使って読み込むことができます。※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

会が定期開催され、さらに地区会を中心に各市町村との関係づくりが始まっています。

金融機関では、日本政策金融公庫福岡県内5支店、福岡県信用保証協会、福岡県内8信用金庫との業務提携と定期的な意見交換をすすめることに、報道機関とは、年2回の現場記者に向けた、会員企業の取り組みの「記者発表会」の継続とともに、主要報道機関の報道部長、経済部長との懇談会も重ねています。

また、国の出先機関である「経済産業省九州経済産業局」「財務省 福岡財務支局」「厚生労働省 福岡労働局」とは、総会や経営者フォーラム等への局長の参加要請とともに、それぞれの局長を交えた幹部職員との意見交換の場をもち、会員企業の状況や政策要望を伝えることと合わせて、国の施策を受け取り会員の皆さんへ伝える活動を続けています。

今回の特集では、これらの対外的な活動の中で、これまで継続してきた「福岡県商工部との意見交換会」と今回初めて開催された「福岡労働局との意見交換会」について、担当役員として参加した、井上副代表理事（地域づくり推進本部長）と、貞兼副代表理事（人を生かす経営推進本部長）のレポートでその概要と話し合われた内容を報告します。



回景況調査報告で会員企業の状況・経営上の問題点など説明しました。また、同友会参加者（3社）の業況の報告も加えてお伝えし、経営者の生の声を通じて、中小企業の実態を大きく感じとっていた

福岡県商工部との意見交換会

井上 明氏
富士食品株式会社 代表取締役社長（東支部）



意見交換の様子

だけたと思っています。

さらに、今後の意見交換会・関係強化について議論していきました。

● 地域に若者を残す運動<インタビューシッポの取り組み>
北九州地区で行っているインタビューシッポやキャリア教育の話で盛り上がり

ました。やはり若者が地域に残ることが活性化に繋がると共感していただき、福岡県としても何かできることはないか考えていただけようでした。我々中小企業も雇用を含め、地域の若者に輝きを伝えられるような運動そして地域に必要なされる魅力ある会社にならないといけな

いと改めて感じました。
● 今後の意見交換会の開催について、商工部を含めて横断的に

来年度以降もこの商工部との意見交換会は続けていきます。その場だけの議論だけではなく、お互いの問題や課題を共有し、その課題を一つ一つ解決していくことがその地域、ひいては福岡県全体として元気になっていくような意見交換会にしていかねばならないと思います。

最後に同友会の例会のように一つのテーマに絞って議論しグループ討論をすることになりましたので、次回が楽しみです。終了後は全員、懇親会参加となり、また違ったお話もでき大いに盛り上がりました。

昨年の9/5と11/27の2回、福岡県

商工部との意見交換会を開催しました。福岡同友会は毎年2回商工部との意見交換会を設け、その歴史は、2001年に始まっており、20年以上続いています。

○ 商工部各課の係長との意見交換会（2023年9月5日）

9/5の第1回意見交換会では商工部各課の係長7名と同友会8名との意見交換会で、主に商工部からは各課の施策説明が行われ、同友会からは第125回景況調査結果報告と中小企業魅力発信月間報告が行われました。

当初の感想として、もっと深い議論を期待していましたが、商工部担当者の人事異動もあり同友会がどのような団体なのか、これまでどのような活動を行ってきたのか理解していただくのに時間がかかったように感じました。また、コロナ禍では中止されていたため、3年ぶりの対面開催という事もあり、同友会との関わりを深く持っていた良かったが、なかなかうまく伝わらなかったと思いました。

○ 商工部長、各課長との意見交換会（2023年11月24日）

その後、11/27に第2回意見交換会を開催しました。第2回目は商工部長を始め各課の課長9名と同友会14名の参加で

した。

まず初めに、高谷代表理事、商工部見雪部長の挨拶に始まり、各参加者の紹介、商工部の各課の説明を簡単にさせていただき、意見交換の時間をできるだけ多くするように進んでいきました。

● 商工部と同友会のかかわり

福岡同友会からは、「これまでの福岡県商工部及び同友会のかかわり」について、創立60周年記念誌をもとに歴史を振り返って確認しました。具体的には、継続して県知事への要望提言や実現いただいたこと、「元気フクオカ資金」の創設・公共事業の地元企業への発注・福岡県中小企業振興条例制定などこれまでの歩みを振り返りました。

また、同友会としての基本スタンスも確認されました。同友会は自分たちでできることは自分たちでやり、それでも解決できない課題に関して一緒に解決していくという「福岡県中小企業政策に関する連携と協働の宣言」を2016年に掲げていることを確認しました。

● 意見交換

続いて、意見交換へと進んでいきました。これまで、毎年2回の商工部との意見交換会を開催してきましたが、特に重要な点は、中小企業の課題を共有することでした。今回の意見交換会でも第126



福岡労働局との意見交換会

貞兼 朋記氏
株式会社リンクルック 代表取締役（南支部）

● はじめに

この度、福岡労働局とのご縁があり「それぞれの取り組みや施策の交流な

どを通じて、課題を共有し、さらなる連携を深めるきっかけとする」を目的に、初の懇談会を開催することが出来ました。福岡労働局からは福岡労働局長、総務部長、労働基準部長、職業安定部長、雇用環境均等部長、雇用環境均等課長という、労働局の中でも要職を務める方々が参加され、福岡同友会からは、代表理事3名、副代表理事2名、専務理事、事務局長が参加しました。

まず初めに同友会の紹介として、同友会の歴史と理念や会活動の基本姿勢など概要を伝え、その後、同友会における企業づくりの考え方や取り組み内容、中小企業を取り巻く経営環境をどのように捉えているか、さらには自社の業況や実践事例などをお話ししました。その後、労働局から各種施策についてお聞きし、全員で意見交換を行いました。

● 同友会の企業づくりで伝えたこと

同友会の企業づくりは、労使見解をもとにした人間尊重の経営（人を生かす経営）を基本の考え方として推進しています。人を生かす経営とは一言で言うと「誰もがその素晴らしさを発揮できる経営」の事です。また最近の具体的な取り組み事例として2つご紹介します。



『労使見解』の学びで、 社員・お客様・地域について考える （クローズド・マーケットでパイを拡げる）

今回の取材でお伺いしたのは、(株)良久良久です。久留米市高良内町にある陸上自衛隊前川原駐屯地内で売店業務、またミシンを駆使して迷彩服の修繕や迷彩グッズを製造・販売しています。冒頭、代表取締役の吉武鑑泰さんに業務に至る経緯についてお伺いしました。

戦後GHQの指令で警察予備隊（自衛隊の前身）が結成され、昭和29年、この地に自衛隊幹部候補生学校が開校されます。任務は「陸上自衛隊の初級幹部としての職務を遂行するに必要な知識と技術を修得する」とあります。

「学生は週日に敷地外に出られないため、内部に国営の売店や生活に関わるお店（床屋など）が最盛期で10店舗ほどあったと聞いています」。吉武さんの祖父は久留米市内で洋裁店を営んでお



PX店内

り、ミシン持ち込みで縫子さんを派遣して、学生の迷彩服の修繕をしていました。

鑑泰さんは昭和50年長男として生まれます。学校を卒業して大工をしてい

取材／広報部
文章／菅原 弘（東支部）
写真／富谷正弘（玄海支部）



デザインQR

株式会社 良久良久 代表取締役
よし たけ あき ひろ
吉武 鑑泰 氏【有明支部】

図らずも踏み込んだ商売の道。『労使見解』を学び仕事の本当の意義を考えるのでした。



一つ目は10月19日、20日に愛知県名古屋市で開催された「障害者問題全国交流会」です。この交流会では、障害者雇用に取り組みることになったきつかけや、取り組んでいくことで起きた社内の良い変化など様々な事例が報告されました。学びのポイントとしては、「障害者雇用はボランティア活動ではない。社員たちを人間的に成長させる（見えない生産性への貢献）。障害者雇用は人を生かす経営の総合実践の姿である。障害者を雇用

すること以外にも、実習を受け入れたり、自社の仕事を就労支援事業所に発注することも障害者に関わることが出来る。「社一人関わることをめざそう。」などが共有されました。

二つ目は10月30日に福岡同友会の学びの機会として開催された「経営者フォーラム第4分科会」です。この分科会では就労継続支援A型のレストランやカフェを経営する福岡支部の西田さんの経営体験報告から、人を生かす経営の意味や大切なことを学びました。学びのポイントとしては、「社長自身が社員に対して、無意識にやってしまっている決めつけや思い込みが、社員の成長を阻害している。つまり自分が社員に壁を作ってしまった。」などが共有されました。

● 中小企業を取り巻く経営環境で伝えたいこと
同友会では会員を対象に4半期に一度景況調査を実施しています。直近で実施した第126回景況調査からわかることは、特に原材料の高騰・人材難が各業種で問題点だという回答が多く、決してコロナ後、景気が回復しているとは言えないこと



い状況です。回答率は全会員の20%くらいですので、未回答の会員の景況感を考えると数字以上に厳しいのではないかと捉えています。

● 労働局の施策紹介
限られた時間でしたが、総務部、労働基準部、職業安定部、雇用環境均等部のトップの方々より、それぞれの部で実施している施策概要を紹介して頂きました。雇用に関わる様々なサポートが受けられる事、そして何か困ったときにはその相談窓口が設置されている事を知る事ができました。

● 意見交換
同友会側からは「年収の壁問題はもっと柔軟にならないのか?」「有給休暇の取得条件をもっと柔軟にして欲しい」など、一方的な意見も出ましたが、労働局の方が真摯に精いっぱい回答をして頂いたお陰で活発な意見交換となりました。

労働局側の皆様からは、特に同友会が障害者雇用に関心を持って頂き、労働局としても障害者雇用をもっと進めたい、広めたい、という熱い思いを聞くことが出来ました。

● 懇親会
福岡労働局の局長と各部の部長との懇親会とは、いったいどんな雰囲気になるのか未知の体験でしたが、皆さんとても気さくな方達で、ざっくばらんにお互いに本音のトークも飛び出し、まさに懇親を深めることができた時間となりました。





PX店内

吉武さんは「長く携わってきたからですよ」と謙遜しますが、まじめに取り組

同友会活動

ことをあげます。お客様が望んでいるものを聞き出して、仕入れ先を探し、自ら出向いて交渉してくるよう努力しています。要望を聞き出し、さらに提案型営業によりパイは大きくすることができたのです。

社会に貢献できる人を育成して 持続可能な会社になる

む姿勢が認められ、経営労働委員長を仰せつかりました。その役職でまた学びを深くしました。「仲間のみなさんに助けられています」。

先日、福友愛支部で報告をしました。同友会の支部例会は、まずテーマありきです。『経営指針書の作成・実践と10年ビジョン』というテーマでした。「例会は報告者が一番学びになると言われましたが、本当にそうでした。幾度にもわたるブレ例会を通して内容を吟味し、さらに会員の協力を得て見せ方にも工夫しました。「自分の考えていることを整理できました」。

会社が筑後市にあることから、有明支部に移籍しました。「有明支部でも、充実した例会ができるよう頑張ります」。

企業は人なり

取材の最後に吉武さんの考える自立型企業についてお伺いしました。

「人として自立しているのはまず経済的なことです。ね。しかしたただお金を稼いでいるだけではなく、周りの人とコミュニケーションをとり、貢献してい

ました。後に実家を手伝うようになりました。

やがて国営の売店が民営化されることになり、それまでの業者が優先されると聞いて同社も手を挙げたと言います。「緩い感じでした」と吉武さんは話します。

祖父も父親も技術はあるものの正直言って商才がなく、鑑泰さんに責任者になれとお鉢が回ってきたのでした。鑑泰さんとて、商売の経験は皆無でした。「棚もガラガラの状態でした」と振り返ります。平成12年10月、25歳の時です。

同友会との出会い

学校の各課程で学ぶ時期の兼ね合いから多いときで学生400名、それに職員200名程度が敷地内で過ごしています。

吉武さんは「食べていけるくらい稼げばいいだろう」という感覚で商売をしていました。7年ほど経過し、「公平性を持たせる」という観点から、業者を公募することになりました。企画書を提出しなければならず、「そんな知識ないよ」と途方に暮れる吉武さんでした。

当時、(株)若竹屋酒造場14代目蔵元・林田浩暢さん(故人)と個人的付き合いがあり、よくスキーと一緒にいら



全国の師団のワッペン

した。スキー場に向かう車の中で「今度公募があり、企画書を提出しなければならいんです」という話をしました。すると林田さんは経営理念・経営方針(ビジョン)・経営計画などを熱く語るのでした。吉武さんはその知識・経験の豊富さに舌を巻いてしまいました。「吉武君、君は同友会に入って勉強した方がいいよ」の一言で即入会するのでした。

『労使見解』を学ぶ

平成22年に入会し、林田さんが委員長を務める経営労働委員会を手伝います。そこで同友会が提唱する『労使見解』を知ります。

- ・経営者の経営姿勢の確立
 - ・経営指針の成文化と全社実践の重要性
 - ・社員を最も信頼できるパートナーと考え、高い次元での団結を目指す
 - ・に育ちあう教育を重視すること。
- (参照 中同協「同友会がよくわかる」P27)

それまで考えたこともない内容でした。「売上」さえ上げれば良いと考えていて、ろくに社員と向き合ったこともありませんでした。退職者が出ては補充する、それまでの経営状況を反省します。

社員・お客様・地域について考える

まず社員とコミュニケーションをとるようにしました。そして社員とともに改めてお客様(学生たちや職員)の活動の様子を観察するようになりました。

「国を護るためにこんなにも厳しい訓練をしているんだ」と思いました。

あすなる塾、経営指針作成セミナーを経て、作り上げた経営理念は次の通りです。

「国防を応援する」

普段は敷地外に出られず訓練の日々の学生に、少しでも癒しを、少しでも効率のよい商品を提供することに尽力するようにになりました。

また、民間の立場で少しでも情報の発信ができないかを考えました。

「迷彩グッズ(ポーチやタオルなど)を道の駅で販売する、山を走る様子を撮影してレジの後ろで流す、寄せ書きを展示するなど小さいことではありますが、国



ワッペン製作

なければ本当の自立とは言えないと思います。それを企業として捉え、ま

ずしっかりと収益を上げることです。そして地域に貢献して必要とされる会社になることです。企業は人です。社会に貢献できる人を育成して持続可能な会社になることです」。

防のために頑張っている学生のために実践しています」。



候補生学校403期卒業生の寄せ書き

業務権を獲得

そして公募が始まりました。説明会には大手コンビニも参加してきました。企画書は経営理念に沿って提案していき

ました。縫製作業など大手ではできない小回りの利く対応の実績が功を奏し、業務権を継続して獲得することができました。

「現在、経営を取り巻く環境は厳しさを増しています。クロワード・マーケットにおける独占企業とはいえ、増大するオンラインショッピングは脅威です。そんな中で、うちは『経営指針書』を作成・実践し始めてから売り上げが倍増しました」と吉武さんは話します。その理由として、スタッフがお客様とのコミュニケーションを大事にするようになった

好きな言葉を挙げてくれました。プロ野球の名監督・野村克也さんの座右の銘です。「金を残すは三流、仕事を残すは二流、人を残すは一流」。

「企業が自立していくために人を育てていきたいですね」と締めていただきました。

まさに、社名のごとく「良く久しく、良く久しく」を目指しています。

取材協力ありがとうございます。



株式会社 良久良久

創業 1954年
住所 久留米市高良内町2728 隊内PX
電話 0942-43-5215
従業員数 9名(うちパート・アルバイト4名)
事業概要 自衛隊用品、迷彩服、アンダーアーマーなどの販売

【全国交流会】
第二部の交流会は、参議院会館から場所を変え、星陵会館で行われました。久しぶりに再会した東京、大阪、沖縄のIT部会のメンバー、それから初対面の方々と楽しい一時を過ごす機会となりました。参加者は地域に関係なく、研修会の話や近況を共有し、意見交換が活発に行われました。

交流会では各部会からの挨拶、近況報告も行われました。
今回は福岡で開催されることが決まっています。福岡IT部会長として、来期に向けての抱負を話し、締めめの挨拶とさせていただきます。



福岡IT部会のメンバー

「宇宙ビジネス」「Web3」「Metaverse」「ブロックチェーン」「フードテック」「ChatGPT」「アジャイル経営」をキーワードとして開催されました。また、同友会活動の第一の目的はビジネスマッチング

IT部会全国交流会 in 東京に参加いただきました皆様、ありがとうございます。コロナ禍の3年間は実施できませんでした。毎年一回各同友会の仲間と会うことは非常に貴重な機会だと考えております。本日、再びここで交流できましたこと、心より嬉しく思います。

さて、東京同友会IT部会の活動内容について、ご報告を致します。

東京同友会IT部会は毎月第二木曜日に秋葉原にある同友会事務局の会議室で開催されます。毎年5月に開催される総会の場で、月毎の担当幹事を発表し、担当幹事が話題や関心のあるテーマを選定した上で、報告者を選出します。IT部会の毎月の参加人数は30名〜40名で、懇親会も含めて会員同士の交流を深めています。

令和4年7月以降のIT部会は「宇宙ビジネス」「Web3」「Metaverse」「ブロックチェーン」「フードテック」「ChatGPT」「アジャイル経営」をキーワードとして開催されました。また、同友会活動の第一の目的はビジネスマッチング

『東京IT部会』活動報告

東京同友会 IT部会長
フェイト・アイ(株) 代表取締役
川端 宏幸

『IT部会全国交流会in東京』のご報告

日程 2023年
10月13日(金)~15日(日)

報告 福岡同友会 IT部会長
橘 信洋 (福友和支部)
株式会社スクラムソフトウェア



星陵会館での集合写真

全国交流会について

IT部会全国交流会 in 東京に参加しました。IT部会全国交流会は、東京、大阪、沖縄、福岡の各IT部会が持ち回りで開催しています。コロナ禍で数年中止になりましたが、去年は沖縄でマスク着用の中開催され、今回の東京は制限無しで開催になりました。



参議院の見学

IT部会全国交流会 in 東京に参加しました。IT部会全国交流会は、東京、大阪、沖縄、福岡の各IT部会が持ち回りで開催しています。コロナ禍で数年中止になりましたが、去年は沖縄でマスク着用の中開催され、今回の東京は制限無しで開催になりました。

一例として、各都道府県の個人データの扱われ方についてお聞きしました。とても複雑にデータが絡み合い、簡単にデータの横断ができなくなっている現実です。ここは何となく想像できていたのですが、それを解決するためにどうするか、調査と調整などを行われているとの事でした。



聴講し、質問する福岡メンバー



デジタル政策に精通した参議院議員による講義と質疑応答

6月にChatGPTについて、ゲストをお招きしてお話しいただきました。やはり皆さま関心が高いのか、いつも以上に参加率が高く、またゲストも5名ほどいらっしゃいました。ChatGPTの特性や使い方など詳しく教えていただき勉強になりました。

大阪IT部会活動報告
大阪同友会 IT部会長
丸川 琢治
6月にChatGPTについて、ゲストをお招きしてお話しいただきました。やはり皆さま関心が高いのか、いつも以上に参加率が高く、またゲストも5名ほどいらっしゃいました。ChatGPTの特性や使い方など詳しく教えていただき勉強になりました。

グでないことはご承知のとおりですが、ことIT部会に限ると、異なった強みを持つIT企業同士がお互いの強みを活かして、共同提案に至るケースも珍しくありません。既に人間関係が築かれている仲間同士の協力はプラスの側面が大きいのと考え、これを積極的に進めています。次回のIT部会全国交流会は福岡同友会が主幹事となりました。

これまで長年続いてきたこの交流会は、この先も続けていきたいと考えています。できることあれば、4都府県以外の同友会も仲間に加わっていただき、活動範囲を広げていただければと願っています。

『eおきなわ』活動報告
沖縄同友会 情報委員会 eおきなわ
Okionm CO., LTD. 取締役
波平 恵太
前回のIT部会全国交流会では沖縄にお越しいただきありがとうございました。コロナが落ち着いた直後でしたので不安もありましたが、多くの方々に参加いただき、おかげで盛会

うことで、ベトナムの人材状況について会員の方にお話しいただきました。ベトナム事情や人柄、採用にあたりメリット、デメリットなど詳しいお話を伺いました。弊社でも2名のベトナム人のエンジニアがいますが、業務の取り組みはまじめでストイックに勉強されていることをお伝えし、デメリットとしてはやはりコミュニケーションで、指示が正しく伝わっておらず違う作業をしてしまうことがあったり、相談や報告など、なかなか出来ないことが多少あることをお話ししました。しかしながら人材不足で外国の方の力を借りなければならぬ状況にきているのが現状ではないかということ、クラウド情報システムの浦川さんがダナン工科大学で11/17(金)、18(土)の2日間ジョブフェアを開催するとのこと告知しました。

グでないことはご承知のとおりですが、ことIT部会に限ると、異なった強みを持つIT企業同士がお互いの強みを活かして、共同提案に至るケースも珍しくありません。既に人間関係が築かれている仲間同士の協力はプラスの側面が大きいのと考え、これを積極的に進めています。次回のIT部会全国交流会は福岡同友会が主幹事となりました。

これまで長年続いてきたこの交流会は、この先も続けていきたいと考えています。できることあれば、4都府県以外の同友会も仲間に加わっていただき、活動範囲を広げていただければと願っています。

JAXAの施設に到着し、登録およびセキュリティチェックを終えました。生憎の雨でしたが期待に胸を膨らませ参りました。

JAXAツアー 10/15(日)

秋葉原ツアーは非常に楽しく、日本のポップカルチャーとテクノロジーに触れる素晴らしい機会でした。ユニークな雰囲気と文化を体験し、古き良きものと最新のテクノロジー、ポップカルチャーが共存するこのエリアの魅力に触れました。



秋葉原ならではのスポットで歓談



JAXAでの集合写真

の一部分である日本の実験モジュール「きぼう」の運用管制室。ここでは、ISSと連携して行われる実験や作業の管制が行われています。実際の運用管制室は一人複数台のパソコンを操作し、24時間「きぼう」を見守る体制の様子には驚きました。

続いて、宇宙飛行士養成エリアを見学しました。ここでは、宇宙飛行士候補生の訓練や宇宙での生活に必要なスキルを磨くための設備とプログラムを紹介いただきました。

宇宙飛行士候補生の訓練用に再現された宇宙ステーションの内部、重力のない状況での生活や作業を模擬するため構築された設備、密室での作業を行うには協調性が大切との事で、その訓練を行う施設、非常に興味深いものでした。

の後、終えることができました。改めて同友会とIT部会の絆を感じる事ができました。また、今回の全国交流会の開催前に、我々沖繩からの呼びかけをさせていただき、各地部会長の皆様と月1回ほど行ったWeb会議では、皆様の活動を知ることができ大変参考になりました。

沖繩では、「ゆいまーる連携部会」と称しまして、観光・環境・建設・6次産業化・情報と4つの委員会で組織し、各専門業種の視点でビジネス連携を活性化させることを目的として活動しております。コロナ禍において、沖繩は観光立県であるという特徴からか、観光業からはじまり様々な産業に影響がありました。

そのような中でDXを推進するIT委員会は大きな期待をされていると認識しております。主な活動としては、6次産業事業者のビジネス連携事例の学習会、沖繩県東村にある観光協会・養豚事業者への視察・台宿研修の実施、沖繩県への政策要望提言、国・支援機関と連携した中小企業魅力発信フェアの実施などを行いました。

今後は、経営研究フォーラム分科会にて地域観光の課題解決をテーマにしたワークショップ、工業連合会が主催する産業まつり内のビジネス連携報告会、公設市場の見学などを予定しております。

改めて、素晴らしい交流会を企画された東京同友会IT部会の方々に感謝します。

福岡IT部会は、県の中では、仕事づくり推進本部に属し、企業連携推進委員会の下部組織として活動しています。例会は、毎月第4水曜日に開催しています。各月担当者が学びたいテーマに沿った例会を行っています。今期は、5月は恒例の「自社プレゼン大交流会。6月は「AI時代の経営戦略ChatGPTを活用しよう!」7月は集客できるSEO戦略セミナー。8月はインボイス制度と電子帳簿保護法について。9月は現在のクラウドPBXについて「次世代電話の勉強会」を行いました。10月は「生成系AIの活用事例報告会」を開催しました。

福岡からの報告は、(株)ストラテジアの前田氏に、自社の紹介、社会問題にもなっている我々自身も重要視している情報セキュリティの現場、その大切さを報告いただきました。それから、支部内で行われているDX推進プロジェクトの紹介を行っていただきました。

今回は、福岡で全国交流会が開催されます。是非、皆様をお待ちしていますので、よろしくお願ひします。

『福岡IT部会』活動報告
福岡同友会 IT部会長
(株)スクラムソフトウェア代表取締役
橋 信洋(福友和支部)

『愛知同友会有志』活動報告
愛知同友会名古屋IT研究会
(株)デジタルイズ代表取締役
柴田 幸彦

愛知同友会では、2003年より名古屋IT研究会を有志で発足させております。研究会は2部制で、システム開発にかかると、WEBによる販売(EC)にかかるとです。

主旨の特性上、システム開発会社に限らないため、ネット通販をした小売業の方が多く参加していると聞いており、参加企業数は、250社近くです。

現在の活動は、コロナでの活動制限があったため、休止状態となっており聞いております。今後は、IT研究会の再起動をすべきなのか、主旨が違うため、あたためて「愛知IT部会」を発足するのかが検討の余地があると考えました。

先生から講義を受け、「愛知IT部会」を発足して、毎年、政府の施策について勉強する機会を作る必要があるのではと痛感したところです。



秋葉原の街を散策

秋葉原探索ミステリーツアーに参加しました。JR秋葉原駅に集合し開始されました。先ずは、昔ながらのパーツショップを訪れました。ここでは、電子部品、ラジオパーツ、コンピュータパーツなどが販売されており、昔の良き秋葉原の空気が残っている地域。エンジンニアにとっては楽園とも言える場所ではないかとも感じました。商品の品揃えや専門的な無線の部品などに感心しました。

続いて秋葉原旧万世橋駅。この駅は歴史的な価値を持ち、当時の駅舎の外観が保存されており、当時の雰囲気を感じることができました。

最後に、秋葉原のメイドカフェを訪れました。ここでは、可愛いメイド服を着たスタッフが我々を迎え、メイド

秋葉原ツアー 10/14(土)

2023年度 第8回 理事会だより

開催日時 2023年12月27日(水) 14時30分~17時36分
会場 振興センタービル401会議室
出席数 36名(出席率90%) 議長 北原 正(理事)

- 会員増強
入会20名、退会12名(うち強制退会2名)、休会2名が承認された。12月承認会員数2,301名。
- 役員選考委員会より
理事および理事ではない県役員を選任が提案され、総会への上程が承認された。
●支部長
東支部 木下 まき
西支部 姫島 陽介
福友愛支部 廣田 明彦
福友和支部 高尾 英正
青年支部 二又 雄太郎
糸島支部 白石 雄士
●委員長・部長
青年経営者部会 齊藤 大作
環境経営委員会 中島 一嘉
共同求人委員会 鹿田 和正
- 総務財政室より
① 電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理細則改定案について
電子帳簿保存法に合わせ、電子データの保存期間を5年から7年に変更する。
- ② 会員資格および会費等に関する規程改定案について
現規程では反社会的勢力に属するものを「公序良俗に反するもの」と記載していたが、反社会的勢力の排除について規程に明記することとした。入会後に判明した場合は資格を即時解除することができることもあわせて規定した。(第4条4項と第5条を追加)
- ③ 活動費にかかる細則案について
継続して協議する。
- ④ 2024年度予算について
1月12日までに各地区・支部・本部・室・委員会の決算見通しを総務財政室へ提出する。
- ⑤ フレンドシップフェスティバル設営業者について
入札の結果、I・WA・MI(株)(博多支部)が落札となった。
- 会員増強について
各支部の見込み期末会員数を1月12日までに事務局へ連絡する。
- 研修本部より
3月2日にハラスメント勉強会を開催する。

★理事会議事録の詳細はe.doyuの「文書管理」にある「理事会議事録」にてご覧ください。

2 金 18:30~21:00

女性部委員会
2月例会

決算書を社員さんに説明するための楽しい財務勉強会

- 天神チクモビル 福岡市中央区天神3-10-27 ☎092-715-3250
- 塚崎 ひとみ 氏 株式会社ビーイング 代表取締役(玄海支部)

2023年広報情報化交流会

同友会理念の実践を広報の視点で考える

2/10 土 13:30~18:00

- コムシティ 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-642-1441
+オンライン配信(視聴のみ)

基調報告

- 宇佐見 孝 氏 宇佐見合板株式会社
代表取締役(愛知同友会/中同協広報委員長)

各地区からの取り組み報告

- 久岡 貴弘 氏 タクミク・ATR合同会社 後継者(北九州支部)
- 古賀 渉太 氏 有限会社九州ユアール工業 常務(有明支部)
- 森田 俊康 氏 株式会社フイゴ 代表取締役(博多支部)

15 木 18:00~20:50

福博支部
2月例会

皆さんは、なぜ同友会にいますか?

悩みを本音で語り合い、「問題」を「課題」にしよう!

- 天神チクモビル 大ホール 福岡市中央区天神3-10-27 ☎092-715-3250
- 川畑 義行 氏 一般社団法人福岡県中小企業家同友会 専務理事

15 木 18:30~21:00

福友愛支部
2月例会

多様な雇用にみる人を生かす経営!

~みんなちがって、みんないい~

- TKP博多駅筑紫ロジネスセンター 福岡市博多区博多駅中央街4-8 コーコビル ☎092-477-6055
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 中原 亜希子 氏 株式会社プロデュース 代表取締役(ひびき支部)

15 木 18:30~21:00

ひびき支部
2月例会

みんなで取り組む経営指針書とは

~社長も従業員もきちんと評価される指針書のすすめ~

- コムシティ大会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360
- 木村 浩二郎 氏 アドバンストーヨー株式会社 代表取締役(北九州支部)

15 木 18:30~21:00

中央支部
2月例会

多様化する顧客ニーズに対応できていますか?

~女性の感覚を活かした事業展開と戦略~

- 天神チクモビル 福岡市中央区天神3-10-27 ☎092-715-3250
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 占部 亜紀子 氏 わかば不動産株式会社 代表取締役(中央支部)

16 金 18:30~20:30

企業連携推進委員会
FAST2月例会

お客様の困りごとを徹底調査中

そして今、新たな戦略商品づくりにチャレンジ中!!

- アクロス福岡6階 605会議室 福岡市中央区天神1-1-1 ☎092-725-9111
- 林田 孝一 氏 KOHO株式会社 取締役(ひびき支部)

16 金 18:30~21:00

かすや支部
2月例会

宝の原石はどこにある?

無形財産に価値を見出す方法

- 同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センタービル11F ☎092-686-1234
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 中岸 真史 氏 鳴門ガス株式会社 代表取締役専務(徳島同友会)

16 金 ~ 18 日

経営労働委員会

第29期経営指針作成セミナー

- おおむたハイソ 大牟田市甘木甘木山1203-116 ☎0944-58-3497

20 火 18:30~21:00

博多支部
2月例会

トップダウン経営から人を生かす経営への挑戦
軍隊型組織から企業組織への変貌と新たな経営課題への挑戦

- 天神ビル9号会議室 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920
- 鈴木 哲也 氏 株式会社ヒドレーディング 代表取締役社長(福博支部)

20 火 18:20~20:50

福友和支部
2月例会

世代を超えた共感と仲間の人生の豊かさを実現する

- アクア博多A会議室 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎092-287-9500
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 山田 祐也 氏 株式会社山田コーポレーション 代表取締役社長(福友愛支部)

20 火 18:30~21:00

県南地区4支部
合同例会

共育型インターンシップって一体なに??

~私たちが地域の未来を変える~

- だいふく本店 大牟田市有明町2-1-3 ☎0944-53-3333
- 川村 和史 氏 株式会社ママズ 代表取締役(香川同友会)

20 火 18:30~21:00

北九州支部
2月例会

労働者減少問題とその対策

これからの雇用の形を考えよう

- 小倉リーセントホテル 北九州市小倉北区大門1-1-17 ☎093-581-5673
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 中原 亜希子 氏 株式会社プロデュース 代表取締役(ひびき支部)

20 火 18:30~21:00

玄海支部
2月例会

ソフトバンクグループCEO孫正義から学ぶ

現況の日本と10年後の日本危機

生成AIを使い楽しみ遊びながら今後の日本について考えよう!

- 天神チクモビル 福岡市中央区天神3-10-27 ☎092-715-3250
- 長嶺 雅透 氏 ファシリテーター 代表者(玄海支部)

20 火 18:20~20:50

のおがた支部
2月例会

同友会を知る会

- コミュニティのおがた 直方市山部364-4 ☎0949-25-1007
- 西田 陶子 氏 医療法人西田医院 理事(のおがた支部)
- 射場 小百合 氏 社会福祉法人わんぱく福祉会 理事長(のおがた支部)

20 火 18:20~20:50

飯塚支部
2月例会

会社の発展には現状の分析と対策が不可欠!
SWOT分析とCROSS分析で自社の在り方を見つめ直そう

- パドゥール・コトブキ 飯塚市片島1-7-62 ☎0948-22-5138
- 藤 俊広 氏 株式会社サークワイド 代表取締役(南支部)

21 水 18:20~20:50

田川支部
2月例会

めざせワンチーム!

お互いを知り、分かり合うために

- 田川青少年文化ホール 田川市平松町3-36 ☎0947-44-6470
- 岡田 光弘 氏 有限会社花水商店 後継者(田川支部)

21 水 19:00~21:00

青年支部
2月例会

働き方の多様性

- アクア博多 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎092-263-4770
- 麻生 有花 氏 スタイルクリエイト株式会社 代表取締役(福友愛支部)

21 水 18:00~21:00

東支部
2月例会

あなたの引退をどう考えていますか?

企業が持続していくために、事業承継を考えてますか?

- WITH THE STYLE FUKUOKA 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
- 田浦 通 氏 株式会社シティライン 会長(かすや支部)

21 水 18:30~20:40

西支部・糸島支部
2月合同例会

『ビジョンが社員を変える』

ビジョン達成のため、社員と共に行動したこと

- アクア博多A会議室 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎092-263-4770
- 波多江 正剛 氏 株式会社島本食品 代表取締役(西支部)

新会員フォローアップセミナー

22 木 18:00~21:00

- 同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 11F ☎092-686-1234

22 木 18:50~21:20

筑紫支部
2月例会

「システムを変えると人が変わる」

~同友会から得た共育のヒント~

- さくら国際高等学校 太宰府キャンパス 太宰府市通古賀3-11-21 ☎090-8400-9208
- 古高 優子 氏 合同会社ミコ漢方処ミコ薬局 代表社員(かすや支部)

27 火 18:30~20:50

南支部
2月例会

創業時の思いを実現させるための組織作り

ワンステップ上の組織を目指して

- アクア博多 A会議室 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎092-263-4770
- 辻本 聡 氏 アップスマイル税理士法人 代表者(福友愛支部)



会員 Pick up!

宮崎宮 玉取祭(玉せせり) 2024年1月3日

撮影・文 / 株式会社ココスイメージ 富谷 正弘(玄海支部)



玉洗式



陽玉(8kg)を掲げる競り子



左 陰玉(11kg) / 右 陽玉(8kg)



陽玉の争奪戦



陽玉を納め万歳をする競り子たち

新春の伝統行事『玉取祭・玉せせり』が宮崎宮でおこなわれました。小雨の降る中撮影に訪れました。

約500年前の室町時代に始まったとされる行事です。競り子と呼ばれる締め込み姿の男達が『陸組』と『浜組』に分かれ、幸運を授かる木製の8kgの『陽玉』を奪い合うお祭りです。

250m先にある玉取恵比須神社から宮崎宮楼門に向かいながら『陽玉』をおいさ、おいさの掛け声をあげながら、争奪戦を繰り広げます。玉に触れると幸運を授かると言われ、必死の表情で玉を奪い合います。神職に『陽玉』を渡すのが、『陸組』ならば豊作、『浜組』ならば豊漁とされ、今年は『浜組』でしたので、豊漁だそうです。今年は小雨模様でしたので、参拝者は少ないようでした。

撮影取材にご協力いただきました。宮崎宮様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

あなたの記事でこのコーナーを飾りませんか?

みなさんの投稿をお待ちしています。

投稿方法 | 郵送、メールいずれも可。
表題に「月刊同友 会員からの投稿」とご記載ください。

テーマ | 環境問題や、社会貢献、例会の様子、地域イベントなど、内容は自由です。

送付先 | 郵送 / 下記「月刊同友」編集部まで
メール / a_arima@fukuoka.doyu.jp (福岡同友会事務局 有馬まで)

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号 福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

[北九州地区センター]

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

[県南地区センター]

〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366



[デザインQR]

今月の『月刊同友』はいかがでしたか?

月刊同友では、皆様からのご意見・ご要望を募集しています。よろしければQRコードからアンケートにお答えください。

約4分で回答できます 回答締切 2月29日(木)